

# 読賣新聞

2023年(令和5年)

12月16日 土曜日

12月16日(土曜日)

壹

壹

衆

第

12版 道北

地 域

22

## 重度障害児の避難で協定

### 災害時、旭川市と支援施設

旭川市は、重度障害児支援施設「花色」(旭川市春光)の運営会社と指定福祉避難所に関する協定を締結した。この協定により、災害発生時、花色の利用者は花色に避難して生活を送ることができるとしている。

福祉避難所は、指定され

た避難所での生活が困難と

判断された人を受け入れる

2次の避難所で、対象は

障害者や高齢者、妊産婦、

乳幼児など、特別な配慮を

必要とする人たち。災害発

生時、いったん地域で指定

された避難所に避難し、配

慮が必要と判断された場

合福祉避難所が開設され、

移る手順がとられる。市で

は9月1日現在、68施設が

確保されている。

今回の協定締結で、花色

の利用者は地域の指定避難

所を経由することなく、直

接、花色に避難が可能にな

った。医療的ケア児は書

気が使えなくなるなど生命の

旭川市と指定福祉避難所の協定を締結した8人の長(右から2人目)

旭川市と(株)湧心との指定福祉避難所に係る協定



危機にさらされる恐れがあるが、普段使っている医療施設が整備された環境で避難生活ができる。花色の運営会社の斎藤田紀社長は「利用者にとってをあまりめんどろが懸念をわきまをきりながら、抱え初めから避難所の利用を促せることはみんなな

整備していききたい」と志を述べた。今津寛介市長は「不安を減らす」と話した。業所が増えいくことを願っている」と話した。

# 北海道新聞

2023年  
12月22日

金曜日  
冬至

発行所  
北海道新聞社  
〒060-8711  
札幌市中央区大通西3-6  
電話 011-221-2111  
www.hokkaido-np.co.jp

## 重症心身障害児施設 福祉避難所に初指定

### 旭川市と市内企業が協定

旭川市と、市内の福祉企業「湧心」は災害時の福祉避難所開設に関する協定を結んだ。同社運営の重症心身障害児と医療的ケア児の通所施設が、市の「指定福祉避難所」の民間第1号となった。施設は利用者の子どもたちと、その家族を含むおま配慮者を受け入れ、市は必要な支援を行う。

この通所施設「重度障がい児支援 花色」は現在、1歳から中学生までの20人が利用する。災害時、一般の避難所の場合、移動や医療機器の搬入や、生活環境の面で困難があるが、福祉避難所に指定されたことで、通い慣れた施設に直接避難できる。

協定書では、市が災害対応



災害時の福祉避難所開設で協定を結んだ旭川市の今津市長（左から2人目）と、湧心の斉藤代表（同3人目）

記。自家発電機や電気自動車  
の貸与といった支援を想定しているという。

5日の締結式には、今津寛介市長、湧心の斉藤由紀代表取締役が出席した。

今津市長は「安全安心な避難のため、子どもたちの環境整備をしていきたい」とあいさつした。斉藤代表は「福祉避難所は、災害時に避難をおきこめず、通い慣れた事業所へ避難できる安心がある。こういった避難所が増えることを望んでいます」と語った。

（桜井則彦）